

活動性を高める授業づくり

協同学習のすすめ
安永 哲

グループをつくって話し合いをさせれば、協同学習が成立すると思っていませんか？

国家試験合格をめざす看護教育で協同学習を取り入れるのは無理だと思っていませんか？

活動性を高める授業づくり

協同学習のすすめ

著：安永 哲／医学書院

定価：2,520 円(本体 2,400 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■本誌連載中より反響の大きかった「協同学習のすすめ」。「大切なのは、協同学習ではなく、学生の変化成長」(コラムより)というポリシーに貫かれた、効果的な授業の方法論。単なるグループワークにとどまらず、学生を授業に参加させ、相互の交流を促す協同学習の構成は？ 運営は？ 共に創る授業から生まれるコミュニケーションスキル、協同の精神は実践の場でも必ず生きるはず。

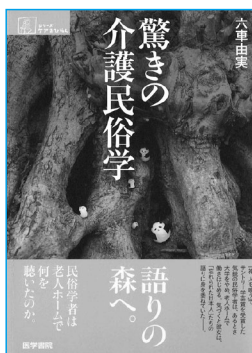
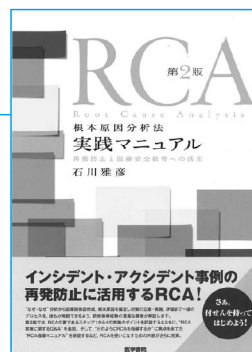
RCA 根本原因分析法 実践マニュアル

再発防止と医療安全教育への活用 第2版

著：石川雅彦／医学書院

定価：3,360 円(本体 3,200 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■インシデント・アクシデントに「根本原因分析法＝RCA」をシステムとして導入することで、再発を未然に防ぎ医療の質向上を目指す。臨床で実施するRCAの14プロセスがわかりやすく展開されるなかで、その要である4つのステップを詳しく解説。第2版では、「RCA実施に関するQ & A」や「RCA指導マニュアル」を新たに加え、看護基礎教育における医療安全のテキストとしても充実の内容。



驚きの介護民俗学

著：六車由実／医学書院

定価：2,100 円(本体 2,000 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■医学書院のウェブマガジン『かんかん！』で連載された《驚きの「介護民俗学」》。「私が『驚きの快感』を感じていればいるほど、話をしてくれる利用者の表情も豊かになる」(本文より)。民俗学を学んだ著者が、高齢者介護の現場で、自らのアイデンティティに向き合う。施設にいる高齢者を「忘れられた日本人」のままにしておかない！ 手法としてではなく、姿勢としての民俗学に目を開かれる。

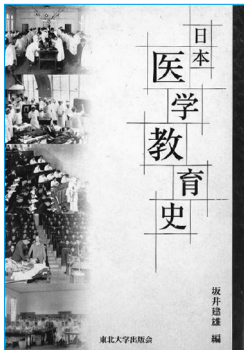
看護教育学 第5版

著：杉森みどり・舟島なをみ／医学書院

定価：5,040 円(本体 4,800 円＋税)／TEL：03-3817-5657

■わが国における看護教育学講座の誕生からの変遷の過程を細大漏らさず収載し、現在展開される看護教育の手法、組織運営の方法など、看護教育のすべてを伝える。授業展開、評価法、継続教育と、時代を追って新しい手法が編み出され、看護師教育に求められる内容も変化する。しかし、看護師教育の質的向上こそ看護ケアの質の高さを保証するものという視座は、ゆらぐことがない。





日本 医学教育史

編：坂井建雄／東北大学出版会

定価：3,780 円(本体 3,600 円＋税)／TEL：022-214-2777

■近年大きく変化した日本の医学教育は、ようやく西欧のやり方の直輸入ではない、すなわち日本に固有の医療のあり方の実現に向かっている。江戸時代以前の個人の研鑽による時代から、蘭学、ドイツ医学を吸収した幕末・明治期の公教育の誕生、戦時下における医療の需要と医学教育の進歩。世界水準を目指しつつ、今なお国民の求める質に沿うために模索を続ける。物語として読み応えのある 1 冊。

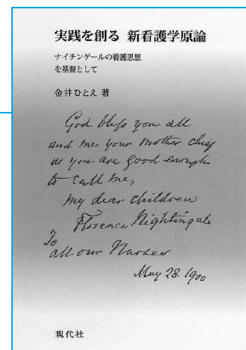
実践を創る 新看護学原論

ナイチンゲールの看護思想を基盤として

著：金井ひとえ／現代社

定価：2,520 円(本体 2,400 円＋税)／TEL：03-3203-5061

■看護を学ぼうとする学生に最初に読んで欲しい、ナイチンゲールの看護思想を基盤とした看護学原論のテキスト。ナイチンゲールの思想が、どう実践と結びついているのかを丁寧にひも解き、看護の目的論、対象論、方法論を詳述し、「7つの顔をもつ、思想家としてのナイチンゲール」に迫る。初学者に「看護とは何か」を問い続けながら、ナイチンゲール思想と現代看護の架け橋となる 1 冊。



味わう生き方

著：ティク・ナット・ハン、リリアン・チェン／訳：大賀英史／木楽舎

定価：2,310 円(本体 2,200 円＋税)／TEL：03-3524-9572

■世界的禅僧、ティク・ナット・ハンの仏教思想とハーバード大学の現代栄養学とが結びつき、人生の味わい方を説く本が生まれた。今、この瞬間にマインドフル(=意識的)になることが、健康な体と心の平安ももたらし、他者とのつながりを可能にする。アメリカの高校生が卒業スピーチで語ったハン師の教え「社会のすべてが1つのオレンジに入っている」(本文より)は、未曾有の大震災を経験した日本人の心に、素直にしみる。

ケアの根拠 第2版

看護の疑問に答える 180 のエビデンス

監修：道又元裕／日本看護協会出版会

定価：2,520 円(本体 2,400 円＋税)／TEL：03-5778-5640

■日常看護で言い習わされたこと、新しく言われていることなど 180 の身近な疑問に、第一線の臨床家と研究者が「エビデンス＝根拠」を示して応える。初版から 4 年が経過し全体を見直し、新しい項目を加え、17 の臨床分野とその他に分けて、きめ細かく解説している。最終章の「文献検索の基礎知識と方法」は、「日々のケアで悩んだときに！看護研究のテーマ選びに！」(帯より)役立てたい。

